

令和5年度肥料の業務報告（令和5年4月から令和6年3月）

1 業務の概要

「肥料の品質の確保等に関する法律」に基づき、県内に生産事業場や販売事業場が所在する業者からの登録・届出業務を行った。また、立入検査を行い、原材料や生産者保証票、登録・届出事項、帳簿の備付け等、法令遵守の確認及び指導を実施するとともに、収去した肥料の成分分析による公定規格適合の確認等を実施した。

併せて、令和4肥料年度入出荷量調査及び令和5年肥料生産数量報告により、本県の肥料の流通・生産の実態把握を行った。

2 肥料生産業者及び肥料販売業者からの登録・届出

(1) 普通肥料

ア 県知事登録肥料では、新規登録3件、登録更新8件、変更5件、登録失効2件で、年度末の登録件数は47件となった。

イ 指定混合肥料は、廃止届10件で年度末の届出件数は17件であった。

(2) 特殊肥料

輸入特殊肥料も含め新規届44件、変更届28件、廃止届56件であった。年度末の届出件数は682件（生産業者数671、輸入業者数11）となった。

新規届の多くは経営移譲によるものだが、法人化に伴う新設農場も見られた。

(3) 肥料販売

新規届43件、変更届92件、廃止届55件となり、年度末の販売業者届出件数は、1,122件となった。

平成30年から継続して取り組んでいる、農薬販売店台帳等との照合等による肥料販売業者の現況確認を進めたところ、「肥料の品質の確保等に関する法律」で定める手続を行っていない業者が多数確認されたため、個別に指導を行ったことから、販売に関する届出件数が多かった。

表1 令和5年度の登録・届出件数

普通肥料	県知事登録肥料	新規登録	3
		登録期間更新	8
		変更届	5
		失効	2
		計	18
	指定混合肥料	新規届	0
	変更届	0	
	廃止届	10	
	計	10	
特殊肥料		新規届	44
		うち輸入特殊肥料	0
		変更届	28
		うち輸入特殊肥料	0
		廃止届	56
		うち輸入特殊肥料	0
計	128		
肥料販売		新規届	43
		変更届	92
		廃止届	55
		計	190
合計			346

表2 令和5年度末時点の普通肥料の登録・届出状況

県知事登録肥料	肥料の種類	件数	業者数
	蒸製皮革粉	1	1
	なたね油かす及びその粉末	4	4
	ひまし油かす及びその粉末	1	1
	米ぬか油かす及びその粉末	2	1
	加工家きんふん肥料	1	1
	乾燥菌体肥料	1	1
	混合有機質肥料	21	4
	家庭園芸用複合肥料	1	1
	炭酸カルシウム肥料	5	5
	副産石灰肥料	2	2
	混合石灰肥料	8	1
計	47	22	
指定混合肥料	17	6	
合計	64	28	

※業者数は延べ数

表3 令和5年度末時点の特殊肥料の届出状況

指定名	届出数	業者数
粗砕石灰石	3	2
米ぬか	4	3
発酵米ぬか	2	2
発酵かす	2	2
くず植物油かす及びその粉末	1	1
草本性植物種子皮殻油かす及びその粉末	4	3
コーヒーかす	1	1
くず大豆及びその粉末	1	1
草木灰	7	3
くん炭肥料	18	18
動物の排せつ物	14	12
うち豚ふん	3	3
うち家きんふん	10	8
うち馬ふん	1	1
動物の排せつ物の燃焼灰	2	2
堆肥	596	544
うち樹皮堆肥	6	4
うちオガクズ堆肥	4	4
うち牛ふん堆肥	430	421
うち豚ふん堆肥	36	32
うち家きんふん堆肥	60	36
うち生ごみ堆肥	6	5
うちその他の堆肥	54	42
貝殻肥料	2	2
貝化石粉末	21	13
カルシウム肥料	4	3
混合特殊肥料	2	2
計	684	614

※業者数は延べ数

表4 令和5年度末時点の輸入特殊肥料の届出状況

指定名	届出数	業者数
魚かす	0	0
甲殻類質肥料	0	0
木の実油かす及びその粉末	3	2
乾燥藻及びその粉末	1	1
骨灰	3	3
動物の排せつ物	1	1
うち蚕ふん	1	1
グアノ	3	3
計	11	10

※業者数は延べ数

表5 令和5年度末時点の肥料販売業者の届出状況

届出数	業者数
1,122件	1,119件

※3業者が重複して届出受理しているため、業者数と届出件数が一致しない

3 肥料の入出荷量（流通量）

- (1) 調査対象：県内卸業者及び県内に複数店舗がある広域小売業者等34業者
全ての業者から回答を得た。
- (2) 集計期間：令和4肥料年度（令和4年6月から令和5年5月）
- (3) 結果：令和4肥料年度の入出荷量は、約6万9千6百トン（前年度比74%）となった。
東日本大震災以降、最も少ない値となった。
ア 普通肥料：入出荷量は約5万7千トン（前年度比71%）で、前年度から3割近く減少した。調査以来、最も大きな減少となった。
イ 特殊肥料等：貝化石粉末等が増加（前年比155%）した。合計では前年比88%の約1万2千トンとなった。

表6 令和3肥料年度及び令和4肥料年度の入出荷量（単位はトン）

肥料の種類		令3肥年	令4肥年	前年比(%)	
窒素質肥料	硫安	1,200.2	1,098.2	91.5	
	硝安	0.2	0.0	0.0	
	尿素	416.3	304.1	73.0	
	石灰窒素	1,063.0	698.5	65.7	
	ホルムアルデヒド [*] 加工尿素肥料	0.9	0.5	53.3	
	混合窒素肥料	36.3	14.1	38.8	
	その他	221.3	217.4	98.2	
	小計	2,938.2	2,332.8	79.4	
	りん酸質肥料	過りん酸石灰	531.0	418.0	78.7
		重過りん酸石灰	50.9	35.1	69.0
熔成りん肥		1,240.5	708.8	57.1	
腐植酸りん酸		5.4	3.0	55.8	
加工りん酸肥料		729.6	626.0	85.8	
混合りん酸肥料		159.3	129.0	81.0	
熔成けい酸りん肥		474.6	442.9	93.3	
その他		0.0	0.1	150.0	
小計	3,191.3	2,362.9	74.0		
加里質肥料	硫酸加里	103.8	92.2	88.8	
	塩化加里	1,564.4	1,032.8	66.0	
	重炭酸加里	1.2	1.8	144.3	
	けい酸加里肥料	738.4	477.4	64.6	
	その他	16.8	14.2	85.0	
小計	2,424.6	1,618.3	66.7		
有機質肥料	植物油かす	1,187.2	1,174.9	99.0	
	魚かす粉末	53.7	41.0	76.3	
	混合有機質肥料	165.4	146.3	88.5	
	その他	131.7	27.7	21.1	
小計	1,538.0	1,389.9	90.4		
副産肥料等	副産肥料	31.7	38.8	122.3	
	液状肥料	1,240.2	1,048.9	84.6	
	吸着複合肥料	0.3	0.3	90.0	
	家庭園芸用複合肥料	15.1	13.0	86.4	
小計	1,287.3	1,100.9	85.5		
複合肥料	NK化成肥料	391.5	302.3	77.2	
	PK化成肥料	608.2	433.1	71.2	
	NP化成肥料	21.7	21.0	96.8	
	高度化成肥料	18,635.1	11,980.2	64.3	
	普通化成肥料	2,075.9	1,784.5	86.0	
	配合肥料(30%以上)	466.8	357.9	76.7	
	配合肥料(30%未満)	29.2	38.8	132.9	
	成形複合肥料	175.4	131.8	75.2	
	被覆複合肥料	104.2	97.7	93.7	
	液状複合肥料	—	—	—	
	その他	119.8	75.6	63.1	
	小計	22,627.8	15,223.0	67.3	

肥料の種類		令3肥年	令4肥年	前年比(%)	
普通肥料	石灰質肥料	生石灰	980.9	618.0	63.0
		消石灰	1,489.7	1,246.1	83.6
		炭酸カルシウム肥料	5,997.9	4,345.5	72.5
		貝化石肥料	138.0	98.0	71.0
		副産石灰肥料	1,170.4	318.7	27.2
		混合石灰肥料	1,226.0	783.6	63.9
		小計	11,002.9	7,409.8	67.3
	けい酸質肥料	1,853.4	946.8	51.1	
	苦土肥料	308.2	253.0	82.1	
	マンガン質肥料	119.1	116.2	97.5	
	ほう素質肥料	0.1	0.3	313.0	
	微量要素複合肥料	14.6	9.8	67.1	
	汚泥肥料等	872.2	786.7	90.2	
	小計	3,167.6	2,112.7	66.7	
	指定複合肥料	32,160.1	23,829.1	74.1	
合計	80,337.9	57,379.4	71.4		
特殊肥料等	堆肥	12,331.0	10,763.4	87.3	
	動物の排せつ物等	307.8	180.9	58.8	
	貝化石粉末等	444.3	690.4	155.4	
	その他の特殊肥料	328.2	248.2	75.6	
	小計	13,411.2	11,882.9	88.6	
	土壌改良資材等	529.3	395.8	74.8	
合計	13,940.6	12,278.6	88.1		
総計		94,278.5	69,658.0	73.9	

注：小数点以下を四捨五入のため、小計及び総計は値を合計したものと一致しない。

4 肥料の生産数量報告

(1) 調査対象

- ア 普通肥料 県知事登録肥料 49件 うち報告 49件
指定複合肥料 27件 うち報告 27件
- イ 特殊肥料 特殊肥料 625件 うち報告 581件
※原発事故による帰還困難区域及び避難指示解除後の営農再開未確認の特殊肥料及び立入検査等で生産休止中を確認した特殊肥料を除く。
輸入特殊肥料 11件 うち報告 11件

(2) 対象期間：令和5年1月から令和5年12月

(3) 結果：総生産数量は約21万トンで、前年比約101%となった。

普通肥料の報告率及び輸入特殊肥料の報告率は100%であったが、特殊肥料の報告率は約93%のため、全体の報告率は約94%となった。

ア 普通肥料：普通肥料全体では約3千トンとなり前年比約133%となった。

(ア) 県知事登録肥料：副産石灰肥料や混合石灰肥料の生産量は増加したが、油かす類や混合有機質肥料の生産量は減少し、前年比144%の約2千5百トンとなった。

(イ) 指定複合肥料：前年比97%の495トンとなった。

イ 特殊肥料：前年比101%の約21万トンとなった。

うち、輸入特殊肥料は前年比50%の20トンであった。

表7 本県に登録・届出された肥料の生産数量（単位はトン）

区分	肥料の種類	令和4年	令和5年	前年比 (%)
普通肥料	魚かす粉末	0	0	
	蒸製皮革粉	0	0	
	なたね油かす及びその粉末	223	191	85.5
	ひまし油かす及びその粉末	143	177	123.8
	米ぬか油かす及びその粉末	32	16	50.7
	加工家きんふん肥料	0	0	
	乾燥菌体肥料	92	113	122.7
	混合有機質肥料	625	512	81.9
	家庭園芸用複合肥料	0	10	
	配合肥料	0	0	
	炭酸カルシウム肥料	45	77	170.0
	副産石灰肥料	428	597	139.4
	混合石灰肥料	124	777	
	小計	1,712	2,469	144.2
	指定混合肥料	510	495	97.1
合計	2,222	2,964	133.4	
特殊肥料	特殊肥料の指定名	令和4年	令和5年	前年比 (%)
	魚かす	0	0	
	粗砕石灰石	65	86	132.6
	米ぬか	5	8	
	発酵米ぬか	4	3	81.1
	くず植物油かす及びその粉末	3	3	113.6
	草本性植物種子皮殻油かす及びその粉末	21	19	89.2
	草木灰	0	0	
	くん炭肥料	43	51	120.0
	動物の排せつ物（豚ふん）	2,584	1,858	71.9
	動物の排せつ物（家きんふん）	6,907	6,791	98.3
	動物の排せつ物（馬ふん）		2,000	
	小計（動物の排せつ物）	9,491	10,649	112.2
	動物の排せつ物の燃焼灰	100	100	100.0
	堆肥（樹皮堆肥）	4,146	5,724	138.1
	堆肥（オガクズ堆肥）	2,050	2,048	100
	堆肥（牛ふん堆肥）	141,882	140,202	98.8
	堆肥（豚ふん堆肥）	11,062	10,551	95.4
	堆肥（家きんふん堆肥）	25,253	25,886	102.5
	堆肥（生ごみ堆肥）	1,986	1,995	100.4
	堆肥（その他の堆肥）	8,036	8,846	110.1
	小計（堆肥）	194,415	195,252	100.4
	貝殻肥料	201	181	90.0
貝化石粉末	3,709	3,444	92.9	
カルシウム肥料	1	1	61.0	
混合特殊肥料	41	39	94.6	
小計（特殊肥料）	208,097	209,835	100.8	

特殊肥料の指定名		令和4年	令和5年	前年比 (%)
特殊肥料 輸入 特殊肥料	甲殻類質肥料	0	0	
	乾燥藻及びその粉末	0	0	
	骨灰	0	0	
	動物の排せつ物 (蚕ふん)	0	0	
	グアノ	40	20	50.0
	小計	40	20	50.0
合計		208,137	209,855	100.8
総計		210,359	212,819	101.2

注：小数点以下を四捨五入のため、小計及び総計は値を合計したものと一致しない。

5 肥料の立入検査及び指導事項

普通肥料は、県知事登録肥料について原材料・生産者保証票の確認を中心に行った。また、収去を行い、保証成分の確認を実施した。

特殊肥料は、帳簿の備付けや表示の添付を中心に指導した。また、生産量の多い肥料を中心に収去し、表示票の成分表示と成分含有量の差異を確認した。

検査結果に基づく行政指導はなく、口頭指導等のみであった。

(1) 普通肥料

県知事登録肥料で10件、指定混合肥料で2件実施し、届出の不備等の指導を行うとともに、3点収去した。収去品の分析結果はすべて合格であった。

(2) 特殊肥料

70件実施し、帳簿や表示の不備等について指導を行うとともに、12点の収去を行った。また、収去品の分析結果に基づく表示票の記載内容修正の指導も行った。指導内容及び件数は下記のとおり。

ア 届出の不備	16件	
イ 帳簿の備付けの不備	8件	
ウ 表示の不備	38件	(延べ件数)
うち表示なし	31件	
うち表示内容の不備	7件	

(3) 肥料販売店

販売事業場及び保管施設の所在地の追加の変更届出を指導した。1件

農業販売店立入検査において普通肥料の小分け販売を確認した。後日、肥料立入検査の際には小分け販売をしていなかったが、普通肥料の小分け販売の際には販売業者保証票の貼付が必須であることを指導した。1件

表8 月別肥料立入検査実施状況

年・月	区分	普通肥料		指定混合肥料	特殊肥料		肥料販売	月計(件)
		うち収去点数()			うち収去点数()			
令和5年	4月	8	(1)	2	5	(2)		15
	5月							0
	6月				15	(4)	1	16
	7月							0
	8月				1	(1)		1
	9月				1	(1)		1
	10月							0
	11月	2	(2)		20	(1)		22
	12月				9	(3)	1	10
	令和6年	1月				4		
2月					15			15
3月								0
計	10	(3)	2	70	(12)	2	84	

表 9 収去肥料検査結果

区分		点数
普通肥料	収去点数	3 点
	うち正常でないもの	0 点
特殊肥料	収去点数	12 点
	うち表示の修正を要するもの	10 点
	重量検査	0 件
	うち正常でないもの	0 件

表 10 収去肥料の内訳

区分		点数
普通肥料	普通肥料の種類	
	乾燥菌体肥料	1 点
	家庭園芸用複合肥料	1 点
	混合石灰肥料	1 点
特殊肥料	特殊肥料の指定名	
	堆肥 (牛ふん堆肥)	8 点
	堆肥 (豚ふん堆肥)	1 点
	堆肥 (家きんふん堆肥)	1 点
	堆肥 (その他)	1 点
	貝化石粉末	1 点

表 11 収去肥料の成分分析点数

区分	窒素全量	リン酸全量	加里全量	カルシウム全量	苦土全量	有機炭素	亜鉛全量	銅全量	アルカリ分	水分
普通肥料	2	2							1	
特殊肥料	11	11	11	1	1	11	1	1		11

表 12 特殊肥料の立入検査の内訳

指定名	件数
くん炭肥料	2 件
くず大豆及びその粉末	1 件
動物の排せつ物	1 件
堆肥	6 1 件
貝化石粉末	5 件